

BASHシェルスクリプト selectと特殊変数

2006年7月21日(金)

発表者 田島 勇樹



select文

selectの構文

```
select SELECTED_VALUE in リスト  
do  
実行文  
done
```

実行すると,標準エラー出力にリストの値が番号つきで1行ずつ表示され,入力待ちとなる.

番号を選択すると,SELECTED_VALUEにユーザ入力に該当するリストの値が格納され,do-done間の実行文が実行される.

[in リスト]は省略化

select文の記述例

```
#!/bin/bash
```

```
select SELECTED_VALUE in A B C;  
do  
case $SELECTED_VALUE in  
A | B | C ) echo $SELECTED_VALUE ;;  
*) echo "invalid number" ;break ;;  
esac  
done
```

select文は処理を無限に繰り返すので
break文を使う。

実行結果

```
./mys.sh  
1)A  
2)B  
3)C  
#?1  
A  
#?2  
B  
#?3  
C  
#?4  
Invalid number
```

特殊変数

selectコマンドではプロンプト変数PS3を通して、プロンプト文字列を設定できる。

プロンプト変数

PS1	プライマリのプロンプト	通常のプロンプト
PS2	セカンダリのプロンプト	コマンド入力時に入力の継続を促すときに表示される。デフォルトは >
PS3	selectコマンドのプロンプト	デフォルトは#?
PS4	trace実行時のプロンプト	デフォルトは+

特殊変数を利用した例

前回のプログラムの改良

```
#!/bin/bash
```

```
PS3="選択してください> "
```

```
select SELECTED_VALUE in date uptime;
```

```
do
```

```
case $REPLY in // $REPLYはリスト番号
```

```
1) eval $SELECTED_VALUE ;;
```

```
2) eval $SELECTED_VALUE ;;
```

```
*) echo "invalid number" ;break ;;
```

```
esac
```

```
done
```

evalコマンドは引数を読み込んで一つのコマンドを生成する.そしてそのコマンドを実行する



実行結果

```
$/myls.sh
```

```
1)date
```

```
2)uptime
```

```
選択してください>1
```

```
Sun Jul 16 10:53:57      2006
```

```
選択してください>2
```

```
00:54:22 up 1:12, 6 users, load average: 0.36, 0.13, 0.04
```

```
選択してください>3
```

```
Invalid number
```



練習問題 1

`$/abc.sh 1 2` ・左のように表示されるプログラムを作成せよ。

1)+

2)-

3)x

4)/

四則演算 1

$$1 + 2 = 3$$

四則演算 2

$$1 - 2 = - 1$$

四則演算 3

$$1 * 2 = 2$$

四則演算 4

$$1 / 2 = 0$$



練習問題 2

- プロンプトの定義に利用できるコマンドを調べよ。また下のような記述をした場合プロンプトはどのように表示されるか答えよ。

PS1="\[h\uw\]"